

## くつのうらのメッセージ

出<sup>で</sup>水<sup>みず</sup>乃<sup>の</sup>愛<sup>あ</sup>

「くつのうらに何か書いてあるよ。」

ある日、校長先生が、わたしのくつを見てそうおっしゃった。わたしがくつのうらをよく見てみると、くつのうらの真ん中に小さく「がんばれ」あきらめないで」と丸みのあるていねいな字で書いてあった。校長先生は、

「お母さんかな。とてもすてきな言葉だね。」

とほめてくださった。「確かにこの字は母の字だ。うれしい言葉だけど、なんでこんなところにメッセージが書いてあるのだろう。」とわたしは思った。

家に帰るとすぐに、母に

「くつのうらを見たよ。ありがとう。」

と照れながら伝えると、母は、

「気づいてくれたの。よかった。」

と照れくさそうに言ってくれた。そして、そのままうれしそうに洗面所の方に行ってしまった。わたしは、母の後を追って、

「何で、くつのうらに『がんばれ』や『あきらめないで』って書いたの。」

と聞いてみた。母は、にっこりと笑顔を向けながら、

「乃愛ちゃんが、苦手なことでも努力していることをお母さんは知っているよ。だから、あきらめずに最後までがんばって

ほしい気持ちをこめたんだよ。ちょっと照れくさかったから、気づくかな、気づかないかなと思いがら、くつのうらに書いたんだよ。」

と話してくれた。

わたしは、走ることが苦手だ。体育などで走らないといけないといやだなあと思ってしまふ。わたしが走る競技が苦手なことを知っている母のやさしさがうれしかった。わたしのことをよく考えてくれてるんだなあ。わたしにとって母は、わたしをだれよりも応援してくれる存在だ。走ることだけでなく、苦手なことでももっと努力してがんばりたい。どんなことでも、最後までやりとげたい。それが母のくつのうらのメッセージに応えることだと思う。

母は、それからも体育館シューズや筆箱などの新品な物に「がんばれ」「応援してるよ」などの言葉を書いてくれる。そのメッセージが書かれた物たちを見ると、母がわたしを応援してくれる気持ちがとても伝わってくる。まるで、母がわたしのそばにいてわたしを応援してくれているみたいで勇気が出てくる。

母がくつのうらに書いてくれたメッセージのようにわたしも母を助ける存在になりたい。